

平成14年度9月補正予算について

平成14年9月

宮 城 県

1 予算編成の考え方

平成14年度当初予算では、財政再建推進プログラムに基づき全歳出分野で厳しい抑制を図るなど財政健全化に努めているところであるが、今年度の歳入見通しは、現時点では、県税収入が当初予算時の見込みを下回るおそれがあり、また、地方交付税も減額補正しなければならないなど、財源の確保が非常に困難な状況にある。

こうしたことから、今回の9月補正予算では、台風6号関係の災害対策、中小企業金融対策や雇用対策に加え、県産かき信頼回復緊急対策、県債の繰上償還など当面急を要する施策を厳選し、必要な措置を講ずることとした。

2 予算規模等

以上の結果、今回の補正額は一般会計で約219億円、総会計で約338億円、9月現計では、一般会計で約8,358億円（対前年度同期比2.1%減）、総会計では約1兆982億円（対前年度同期比2.3%減）となった。

3 歳出予算の内訳（総会計）

・台風6号等災害対策費	約81億円
・県債（公共用地先行取得等事業債等）繰上償還費	約63億円
・中小企業経営安定資金貸付金	約37億円
・国直轄事業（道路事業）負担金	約30億円
・国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会記念基金造成費	約13億円
・介護予防拠点整備助成費	約4億円
・学習情報ネットワーク整備費	約4億円
・その他	約106億円

〔 県産かき信頼回復緊急対策費、国民健康保険広域化等支援基金造成費、森林整備
地域活動支援対策費、緊急地域雇用創出特別基金事業費、電子県庁推進費等 〕